

STBC-SRⅡ杭 (STBC-SuperRibⅡ Pile)

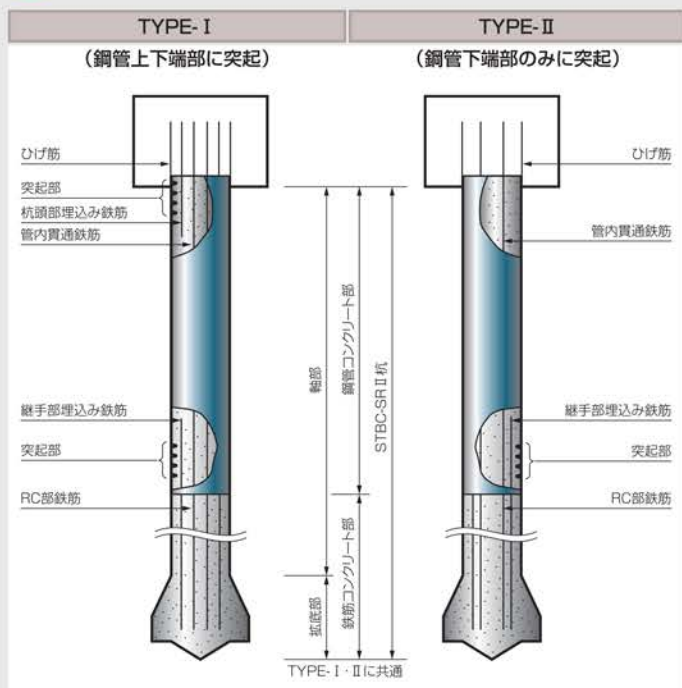
工法概要

STBC-SRⅡ杭工法は、内面にコンクリートとの一体性に優れた溶接成型突起を設けた鋼管を適用する場所打ち鋼管コンクリート杭です。鋼管とコンクリートとの一体構造により、場所打ち杭に比べ地震時の安全性と経済性が大幅に向上しました。

特長

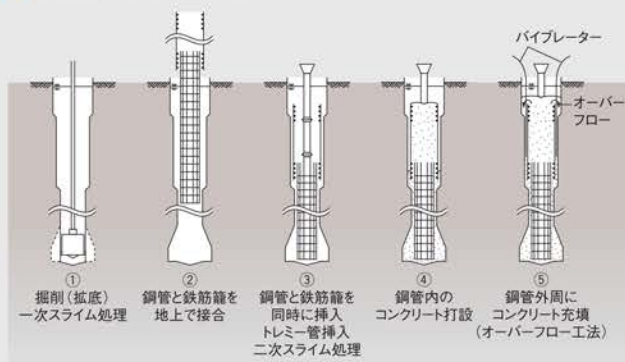
- ① 確かな耐震性能：大きな曲げ抵抗と保有耐力を有し、地震時の安全性に優れています。
- ② 優れた経済性：設計の自由度が高く、設計条件に応じた構造タイプの選択が可能です。
- ③ 環境に優しい：杭径をスリムにできるため、排出残土が低減される環境に優しい工法です。
- ④ 高い信頼性：鋼管とコンクリートとの一体性に優れたSTBC-SRⅡ鋼管は、信頼性の高い杭体を提供します。

構造タイプ



施工法

● 鋼管同時建込み工法



他に同径掘削工法、打設後圧入工法、ケーシング併用工法があります。施工はSTBC杭工法協会会員会社が実施します。

● 鋼管寸法範囲等

鋼管外径：φ800mm～φ2,500mm
 鋼管板厚：t9mm～t25mm
 鋼管材質：SKK400、SKK490

● コンクリート範囲

設計基準強度：18N/mm²～45N/mm²
 構造体強度補正值：各施工会社の場所打ち杭の評定基準に準じる

* コンクリートの呼び強度=設計基準強度+構造体強度補正值

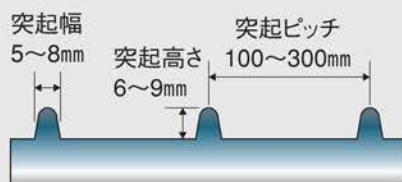
● 評定番号

BCJ評定-FD0416-01 (平成23年10月21日)

STBC-SRⅡ鋼管



● 溶接成型突起の仕様



● 標準的な突起条数

杭径 (mm)	800~900	1,000~2,100	2,200~2,500
条数	3	6	9

※設計条件により増加する場合があります。

■ 問い合わせ先

日興基礎株式会社 工事部(営業担当) TEL 03-3436-5431

